

平成15年 8月 27日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一

「広島・長崎講座シリーズ『ヒロシマ学』」の開設について

本学では、地域貢献事業の一環として広島市から提案のあった「広島・長崎講座」を、本年度後期に、広島市の東千田キャンパスで、一般市民へ公開講座(無料)として開設いたします。

つきましては、下記のとおり記者発表いたしますので、取材いただけますようお願いいたします。

記

日時 平成15年8月28日(木)13:30～
場所 広島市役所 市政記者クラブ
式次第 中山修一 ひろしま平和科学コンソーシアム委員長
広島大学平和科学研究センター長
田村和之 広島大学総合科学部教授(講座担当者)

【お問い合わせ先】

広島大学総務部国際交流課

課長補佐 高光幸三

TEL:(0824)24-6042

(ダイヤルイン)

広島大学平和科学研究センター長

教授 中山修一

TEL:(0824)24-6939

(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 7枚(本票含む)]

・[記者発表内容等](#)

広島大学 記者発表

「広島・長崎講座シリーズ『ヒロシマ学』」の開設について

広島大学では、地域貢献事業の一環として広島市から提案のあった「広島・長崎講座」を、本年度後期に、広島市の東千田キャンパスで、一般市民への公開講座(無料)として開設する。

- 発表日時 平成15年8月28日(木)13:30～
- 場所 広島市役所 市政記者クラブ
- 発表者 中山修一 ひろしま平和科学コンソーシアム委員長
広島大学平和科学研究センター長
田村和之 広島大学総合科学部教授(講座担当者)

●発表内容

- (1) 広島大学では、本年度後期(10月から)の授業で、「広島・長崎講座シリーズ『ヒロシマ学』」を公開講座(週1回で15回)として正規の授業に併設する形で実施する。(概要は[別紙のとおり](#))
- (2) 授業担当は総合科学部の田村和之教授で、全く新しい試みとして一般市民を20名限定で募集し、一般学生と同一の授業を受けてもらう。
- (3) 公開講座は大学の正規授業に併設されるが、今回は、参加市民に無料で提供される。
- (4) 申込先:広島大学平和科学研究センター(082-542-6975)

●経緯

- (1) 広島大学は、「社会連携事業の推進について、自治体と広島大学の代表者が対等に協議する組織」として、広島大学社会連携推進協議会を設置した。(平成14年度)
- (2) 同協議会を中心に、広島大学は、平成14年度文部科学省地域貢献特別支援事業費を獲得し、平成14年度に6事業を実施した。その一つとして「ひろしま「平和メッセージ」発信事業」が含まれ、その主要事業の一つとして「ひろしま平和科学コンソーシアム」を設置した。
- (3) 「ひろしま「平和メッセージ」発信事業」には、実行委員会委員として広島大学、広島県、広島市、東広島市の関係者が参加しており、その委員が、「ひろしま平和科学コンソーシアム」の委員を兼ねている。
- (4) 「ひろしま「平和メッセージ」発信事業」の中心課題は、広島市から要望のあった「広島・長崎講座」の開設であり、平成14年度は、その開設に向けた検討を行った。
- (5) 平成15年度文部科学省地域貢献特別支援事業費の配分を受けて、本年10月からの後期の授業で実施の運びとなった。

【お問い合わせ先】

広島大学総務部国際交流課 課長補佐 高光幸三
(0824-24-6042)

広島大学平和科学研究センター長 中山修一
(0824-24-6939)

(以上)

平成15年度

大学公開講座の案内

[開設講座]

ヒロシマ学



主 催 広島大学ひろしま平和科学コンソーシアム

広島大学ひろしま平和科学コンソーシアムは、平和メッセージ発信事業を進めるための広島大学、広島県、広島市、東広島市の協力組織です

[内容へ](#)